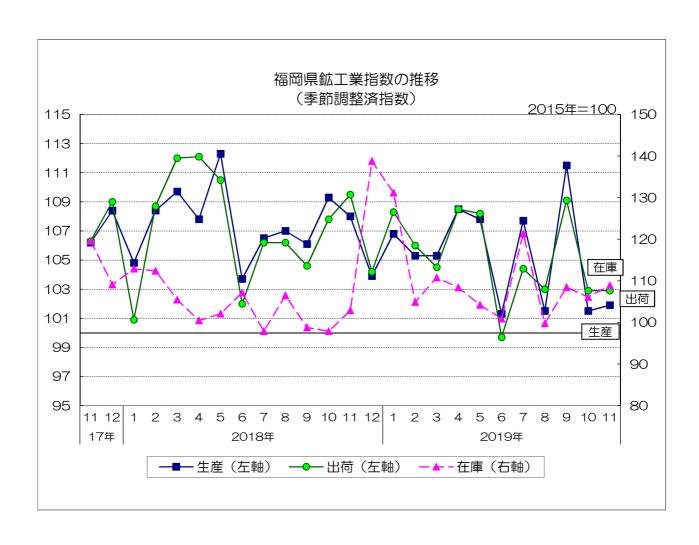
平成27(2015)年基準

# 福岡県鉱工業指数月報

(2019年11月)



## 福岡県鉱工業指数 利用上の注意

#### 1. 基準年次

平成27年(2015年)を基準年とする。

## 2. 作成の範囲

日本標準産業分類の鉱業及び製造業を基礎とした産業の生産指数(付加価値額ウェ イト)、生産者出荷指数及び生産者製品在庫指数について、原指数と季節調整済指数 を作成した。

## 3. 分類

日本標準産業分類を基本とした業種分類と、採用品目の用途により財別に格付け した特殊分類の2通りの方法によっている。

## 4. 採用品目

生産指数は150品目、生産者出荷指数は149品目、生産者製品在庫指数は93品目 である。

## 5. ウェイト

生産、出荷及び在庫指数の各品目のウェイトは、基準年次の付加価値額、生産者出荷額 及び生産者製品在庫指数の鉱工業全体に対する一万分比である。

## 6. 作成の方法

総合算式は、基準時固定加重算術平均法(ラスパイレス算式)である。

#### 7. 季節調整

季節調整の方法は、センサス局法を使用している。 季節調整済指数とは、原指数を季節指数で割ることによって、季節変動を除去した 系列のことである.

#### 8. 統計表中の符号

「-」 :該当する数値がない場合 「O.O」: 数値が単位未満の場合 「▲」: マイナスの場合 「x」: 秘匿の場合

## 9. 資料

経済産業省生産動態統計調査、その他既存の資料及び県調査による。

# 2019年11月の鉱工業指数

## 概況

○ 2019年11月の鉱工業指数(季節調整済)は、生産が前月比0.4%上昇の101.9、 出荷が同横ばいの102.9、在庫が同2.6%上昇の108.9となった。

(1) 生産

季節調整済指数 :101.9で前月比0.4%上昇 (2か月ぶりの上昇) 原指数 :105.1で前年同月比6.7%低下 (2か月連続の低下)

(2) 出荷

季節調整済指数 :102.9で前月比横ばい (前月比横ばい) 原指数 :106.2で前年同月比7.3%低下 (2か月連続の低下)

(3)在庫

季節調整済指数 :108.9で前月比2.6%上昇 (2か月ぶりの上昇)

原指数 :107.6で前年同月比5.8%上昇 (3か月連続の上昇)

 ○ 前月比(季節調整済)
 [上昇]
 [横ばい]
 [低下]

 生産(19業種中)
 7業種
 0業種
 12業種

 出存(10業種中)
 8業種
 0業種
 14業種

 出荷(19業種中)
 8業種
 0業種
 11業種

 在庫(18業種中)
 12業種
 0業種
 6業種

(1) 九州・全国との比較

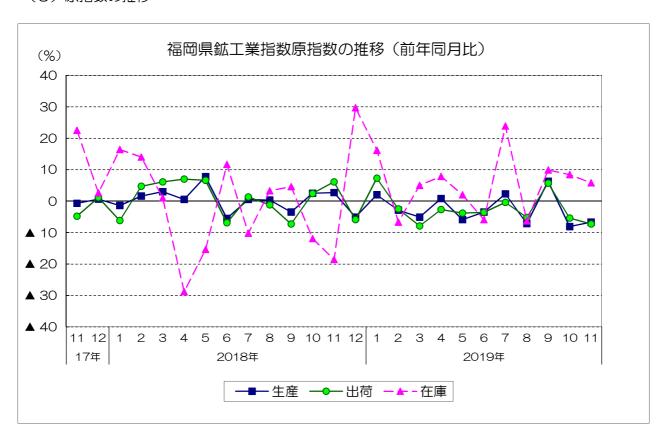
(2015年=100)

<u> </u>	土国しいに	Х		\_\	710 <del>4</del> – 1007
		季節調整済指数		原指数	
			前月比%		前年同月比%
	生産	101.9	0.4	105.1	<b>▲</b> 6.7
福岡県	出荷	102.9	0.0	106.2	<b>▲</b> 7.3
	在 庫	108.9	2.6	107.6	5.8
	生産	105.2	0.7	107.5	<b>▲</b> 2.3
九州	出荷	103.6	0.3	106.6	▲ 3.7
	在 庫	105.4	0.1	107.1	7.9
	生産	97.6	<b>▲</b> 1.0	99.7	▲ 8.2
全 国	出荷	96.4	<b>▲</b> 1.7	98.3	<b>▲</b> 7.7
	在 庫	103.3	▲ 0.9	105.0	1.6

(2)前月比(季節調整済)での上昇低下(生産指数のみ)

上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
金属製品工業 輸送機械工業 汎用・生産用機械工業 化学工業 パルプ・紙・紙加工品工業 石炭製品工業 印刷業	食料品・たばこ工業 鉄鋼・ 土石製品・デバイス工業 鉄鋼部品・デバイス工業 コム製品工業 家具工業 事 ・ 東京機械工業 本材・大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・ 大型・

# (3)原指数の推移



# (4)四半期別指数の推移

2015年=100

							<u> </u>
		生	産	出	荷	在	庫
		季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)
2018年	7~9月期	106.5	▲ 1.3	105.7	<b>▲</b> 2.3	98.8	<b>▲</b> 7.8
	10~12月期	107.1	0.6	107.2	1.4	138.8	40.5
2019年	1~3月期	105.8	▲ 1.2	106.3	▲ 0.8	110.8	▲ 20.2
	4~6月期	105.9	0.1	105.5	▲ 0.8	100.9	▲ 8.9
	7~9月期	106.9	0.9	105.5	0.0	108.5	7.5
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
2018年	7~9月期	105.9	▲ 0.9	105.0	<b>▲</b> 2.5	101.5	4.6
	10~12月期	109.9	0.1	110.3	0.8	135.8	29.7
2019年	1~3月期	104.7	▲ 2.2	105.8	<b>▲</b> 1.7	100.4	5.0
	4~6月期	103.7	<b>▲</b> 2.8	102.3	▲ 3.4	103.1	▲ 5.9
	7~9月期	106.5	0.6	105.2	0.2	111.5	9.9

※在庫の数値は期末値。

# 全業種・主要8業種の動向

(2019年11月)

#### 〇 全業種の動向

- (1) 生産指数は101.9 (季節調整済)となり、前月と比べると、食料品・たばこ工業、窯業・土石製品工業などが低下したが、金属製品工業、輸送機械工業などが上昇したため、総合で前月比0.4%上昇(前年同月比6.7%低下)となった。
- (2) 出荷指数は102.9 (季節調整済)となり、前月と比べると、輸送機械工業、化学工業などが上昇したが、食料品・たばこ工業、電子部品・デバイス工業などが低下したため、総合で前月比横ばい(前年同月比7.3%低下)となった。
- (3) 在庫指数は108.9 (季節調整済)となり、前月と比べると、化学工業、ゴム製品工業などが低下したが、輸送機械工業、金属製品工業などが上昇したため、総合で前月比2.6%上昇(前年同月比5.8%上昇)となった。

## 〇 主要8業種の動向

#### 「牛 産]

業		種	前月比 (%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄		鸖	<b>▲</b> 1.6	<b>▲</b> 5.7	特殊鋼冷間仕上鋼材、粗鋼、鋼半製品 等
金	属製	品	17.1	▲ 18.0	飲料用缶、ガス湯沸器、鋼管(ベンディングロールで成形したもの)等
汎用	• 生産用 <sup>2</sup>	幾械	7.8	<b>▲</b> 4.1	クレーン、金型、バルブ・コック 等
電子	部品・デバ	イス	▲ 2.3	▲ 16.3	トランジスタ 等
輸	送 機	械	2.8	<b>▲</b> 6.1	四輪自動車 等
套窯	僕・土石塾	品	<b>▲</b> 2.8	▲ 5.5	ガラス短繊維、生コンクリート、ほうろう鉄器 等
化		学	4.8	0.8	ポリカーボネート、医薬品 等
食料	料品・ただ	ばこ	▲ 2.3		その他の調味料、砂糖、麺類 等
総		卟	0.4	<b>▲</b> 6.7	_

#### [出荷]

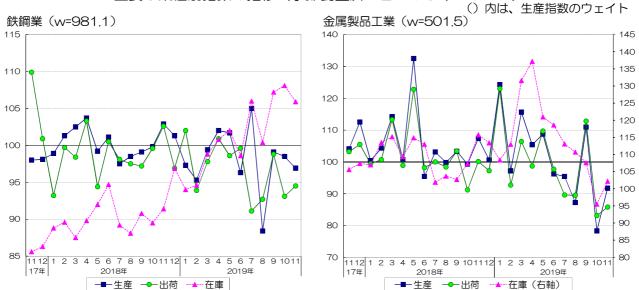
		רהו			
業		種	前月比 (%)	前年同月比(%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄		鋼	1.5	<b>▲</b> 7.9	特殊鋼熱間圧延鋼材、H形鋼、冷延広幅帯鋼 等
金	属	製品	3.2	<b>▲</b> 16.9	鋼管(ベンディングロールで成形したもの)、鉄骨、飲料用缶 等
汎用	• 生産	用機械	5.4		クレーン、金型 等
電子	部品・ラ	デバイス	▲ 6.0	<b>▲</b> 18.5	トランジスタ 等
輸	送	幾械	4.6	▲ 5.7	四輪自動車 等
窯業	業・土石	5製品	▲ 3.0	▲ 10.1	耐火れんが、生コンクリート等
化		学	5.8	2.3	医薬品、ビスフェノールA 等
食料	以品 • <i>抗</i>	こばこ	▲ 3.0	<b>▲</b> 6.9	その他の調味料、麺類 等
総		合	0.0	<b>▲</b> 7.3	_

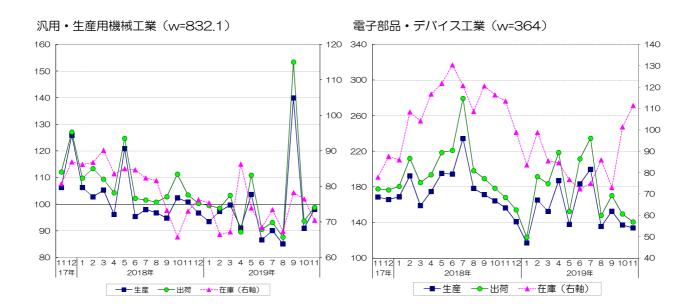
#### [在 庫]

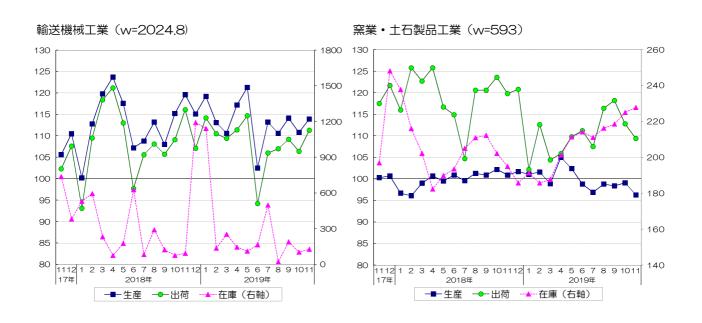
業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	▲ 2.0	15.9	鋼半製品、特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼帯 等
金属製品	7.0	<b>▲</b> 11.7	飲料用缶、スチール・ステンレス製建具、ガス湯沸器等
汎用•生産用機械	<b>▲</b> 7.8	▲ 3.6	ショベル系掘削機 等
電子部品・デバイス	9.9	▲ 1.8	混成集積回路、トランジスタ、線形回路
輸送機械	23.8	37.1	バス、四輪自動車等
窯業・土石製品	1.2	16.8	ガラス短繊維、遠心力鉄筋コンクリート製品、プレストレストコンクリート製品 等
化学	<b>▲</b> 7.8	<b>▲</b> 6.8	ビスフェノールA、カーボンブラック、複合肥料 等
食料品・たばこ	0.5	0.5	焼酎、発泡酒(その他雑酒含む) 等
総合	2.6	5.8	_

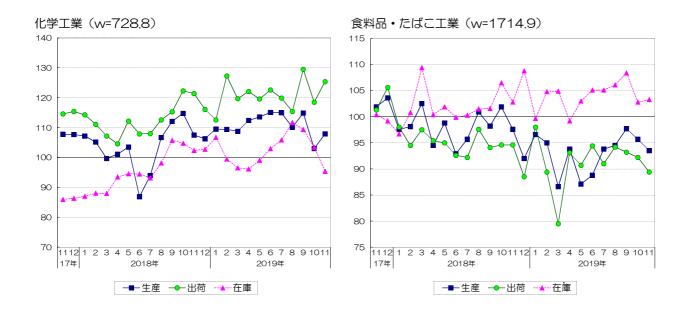
<sup>(</sup>注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

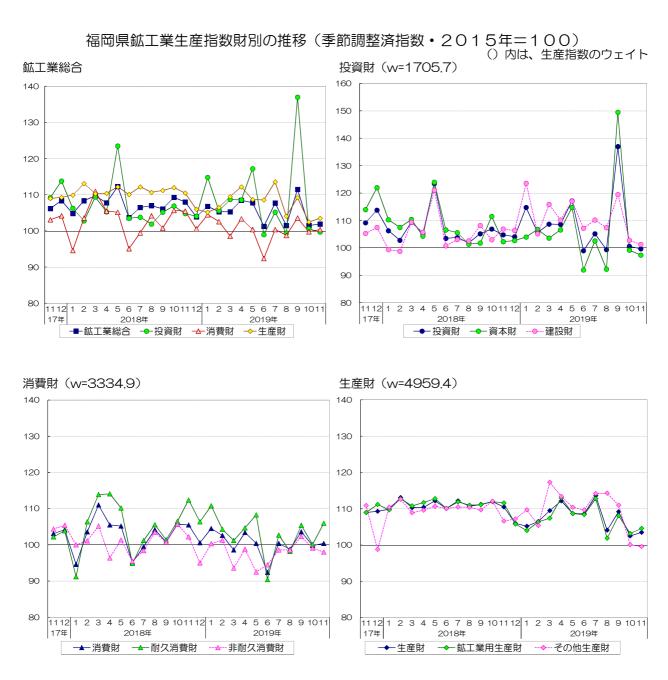
# 主要8業種別指数の推移(季節調整済・2015年=100)











平成27(2015)年基準 福岡県鉱工業指数月報 (2019年11月)

> 福岡県企画·地域振興部調査統計課 代表 (092) 651-1111

直 通 (092) 643-3190 F A X (092) 643-3192 e-mail chosa@pref.fukuoka.lg.jp